

基礎感染症学・実習

到達目標:

- 1) 寄生虫の生活史とヒトへの感染様式、体内移行経路、免疫応答などの病態、症状・診断・治療および病害動物・病害伝搬について理解する。
- 2) 病原細菌および真菌類の特徴とその感染症、抗菌薬療法と感染制御の基本的な考え方を理解し、感染症診療における論理的な分析力および総合的判断力を身につける。
- 3) 病原ウイルスの特徴とその感染症、感染制御の基本的な考え方を理解し、感染症診療と予防における分析力・判断力を身につける。

科目責任者(所属教室): 景山 誠二(ウイルス学)

連絡: E-mail skageyama@tottori-u.ac.jp 電話 0859-38-6081

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/3(木)	1	121	ウイルス学総論(1)	景山 誠二	ウイルス学	ウイルス感染症の問題について概略を説明できる	輸入感染症、市中感染症、サーベイランス、流行制御、医療機関・地方と中央行政・国際機関
2	10/3(木)	2	121	ウイルス学総論(2)	景山 誠二	ウイルス学	ウイルスの生物学的性状、複製、発症病理について概略を説明できる	形態、構造と分類、細胞死、発癌、伝播経路、複製(増殖)、免疫と自然経過、免疫回避、流行
3	10/4(金)	1	121	蠕虫総論	大槻 均	医動物学	蠕虫類の分類、形態学的特徴、生活史、感染経路と疫学を説明できる	吸虫、条虫、線虫、形態、生活史、感染経路、人獣共通感染症
4	10/7(月)	1	121	原虫総論	大槻 均	医動物学	原虫類の分類、形態学的特徴、生活史、感染経路と疫学を説明できる	原虫、生活史、感染経路、宿主特異性、臓器特異性
5	10/10(木)	1	121	ウイルス学総論(3)	景山 誠二	ウイルス学	予防と治療からなる感染症対策の概略を説明できる	診断と検査、抗ウイルス薬、遺伝子変異、薬剤耐性、滅菌と消毒
6	10/10(木)	2	121	ウイルス学各論(1) Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses と感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses
7	10/11(金)	1	121	消化管寄生線虫症	大槻 均	医動物学	回虫や糞線虫など消化管寄生虫症が説明できる	回虫、鉤虫、鞭虫、蟯虫、糞線虫、フィリピン毛細虫、東洋眼虫
8	10/16(水)	1	121	細菌学総論(1) 細菌の分類と構造、物質代謝	松葉 隆司	細菌学	細菌の分類と構造、物質代謝について理解する。	莢膜、細胞壁、鞭毛、芽胞、代謝
9	10/16(水)	2	121	細菌学総論(2) 細菌感染の機構と細菌毒素	藤井 潤	細菌学	細菌感染の成立と発症の条件を理解する。細菌毒素の作用機序を理解する。	感染経路、潜伏期、定着因子、細菌毒素
10	10/17(木)	1	121	ウイルス学各論(1) Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses と感染症(続き)	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses
11	10/17(木)	2	121	ウイルス学各論(2) 各種 herpesviruses と感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	各種herpesviruses、潜伏と再活性化
12	10/18(金)	1	121	幼虫移行症	大槻 均	医動物学	組織寄生の幼虫移行症が説明できる	イヌ回虫、ブタ回虫、アライグマ回虫、広東住血線虫
13	10/21(月)	1	121	幼虫移行症	大槻 均	医動物学	組織寄生の幼虫移行症が説明できる	アニサキス、顎口虫、旋尾線虫、マンソン孤虫、芽殖孤虫
14	10/23(水)	1	121	細菌学総論(3) 細菌の遺伝学、病原性、診断法	松葉 隆司	細菌学	細菌の遺伝、病原因子、診断手法について理解する。	プラスミド、バクテリオファージ、伝達、変異、毒素
15	10/23(水)	2	121	細菌学総論(4) 化学療法剤とワクチン	藤井 潤	細菌学	化学療法薬の特徴、作用機序、薬剤耐性機構を理解する。また代表的ワクチンについて理解する。	化学療法剤の化学構造、作用点、作用機序、ワクチン
16	10/24(木)	1	121	ウイルス学各論(2続き) 各種 herpesviruses と感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	各種herpesviruses、潜伏と再活性化

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
17	10/24(木)	2	121	ウイルス学各論(3) Adeno, Calici, Rota, Enteroviruses と感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Adeno, Calici, Rota, Enteroviruses
18	10/25(金)	1	121	門脈・肝・胆道系、消化管寄生吸虫症	大槻 均	医動物学	住血吸虫症や肝蛭症など主な吸虫類の説明ができる	住血吸虫、セルカリア皮膚炎、肝蛭、肝吸虫、横川吸虫
19	10/28(月)	1	ETU2-5 ⁸ ・3-3 ¹³	感染症チュートリアル(1)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
20	10/30(水)	1	121	細菌学各論(1) グラム陽性有芽胞桿菌	松葉 隆司	細菌学	グラム陽性有芽胞桿菌の特徴と疾患を理解する。	バシラス属、クロストリジウム属、外毒素、芽胞形成
21	10/30(水)	2	121	細菌学各論(2) グラム陽性球菌、グラム陰性球菌	藤井 潤	細菌学	グラム陽性および陰性球菌群の特徴と疾患を理解する。	ブドウ球菌、レンサ球菌、淋菌、髄膜炎菌
22	10/31(木)	1	121	ウイルス学各論(4) Hepatitis A, B, C, D, E viruses と感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Hepatitis A, B, C, D, E viruses
23	10/31(木)	2	121	ウイルス学各論(5) Measles, Mumpus, Rubella, Parvoviruses と感染症, ワクチンと予防接種	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Measles, Mumpus, Rubella, Parvoviruses, ワクチン、予防接種
24	11/1(金)	1	121	消化管、組織寄生条虫症	近藤 陽子	医動物学	主要な条虫症の説明ができる	日本海裂頭条虫、大複殖門条虫、無鉤条虫、有鉤条虫、有鉤囊虫症
25	11/6(水)	1	ETU2-5 ⁸ ・3-3 ¹³	感染症チュートリアル(2)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
26	11/7(木)	1	121	ウイルス学各論(6) Papillomavirus と感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Papillomavirus
27	11/7(木)	2	121	ウイルス学各論(7) HTLV-I, HIV-1,2 と感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	HTLV-I, HIV-1,2
28	11/8(金)	1	ETU2-5 ⁸ ・3-3 ¹³	感染症チュートリアル(3)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
29	11/11(月)	1	ETU2-5 ⁸ ・3-3 ¹³	感染症チュートリアル(4)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
30	11/13(水)	1	121	細菌学各論(3) 抗酸菌とジフテリア	松葉 隆司	細菌学	結核菌、非結核性抗酸菌、ジフテリア菌の病原性と病態および治療を理解する。	結核菌、非結核性抗酸菌、細胞内寄生性、ジフテリア、ワクチン
31	11/13(水)	2	121	細菌学総論(4) 消毒と滅菌、感染症法	藤井 潤	細菌学	消毒と滅菌が適切に行うことができる。新感染症法を正しく理解する。	消毒薬、加熱滅菌、オートクレーブ、濾過滅菌、バイオテロリズム
32	11/14(木)	1	121	ウイルス学各論(8) 呼吸器感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Parainfluenzaviruses, RS viruses, Rhinoviruses, Metapneumo, Boca, SARS-CoV, MERS-CoV,
33	11/14(木)	2	121	ウイルス学各論(9) Influenza	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Influenzaviruses,
34	11/15(金)	1	ETU2-5 ⁸ ・3-3 ¹³	感染症チュートリアル(5)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
35	11/18(月)	1	121	肺寄生虫症	大槻 均	医動物学	ニューモシスチス肺炎など主要な肺寄生虫症の症候、診断・治療を説明できる	ニューモシスチス、肺吸虫、犬糸状虫
36	11/20(水)	1	121	細菌学各論(5) 動物由来感染症	松葉 隆司	細菌学	動物由来感染症の特徴と疾患および治療を理解する。	ブルセラ症、野兎病、猫ひっかき病、Q熱
37	11/20(水)	2	121	細菌学各論(6) レジオネラと呼吸器感染症	藤井 潤	細菌学	レジオネラの細胞内寄生機構と病態・治療を理解する。百日咳菌、インフルエンザ菌の病態を理解し、診断できる。	レジオネラ、百日咳菌、インフルエンザ菌
38	11/21(木)	1	121	血液・リンパ系寄生、組織寄生	大槻 均	医動物学	組織寄生虫症の特徴が説明できる	バンクロフト系状虫、回旋系状虫、メジナ虫、旋毛虫
39	11/21(木)	2	121	消化管・肝、脳寄生虫症	大槻 均	医動物学	エキノコックス症、アメーバ赤痢を説明できる	エキノコックス、赤痢アメーバ、病原性自由生活性アメーバ

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
40	11/22(金)	1	121	消化管、生殖器、血液・組織寄生原虫症	大槻 均	医動物学	腸管および生殖器寄生原虫および血液・組織寄生原虫を説明できる	クリプトスポリジウム、ジアルジア、トリコモナス、トキソプラズマ
41	11/25(月)	1	121	細菌学各論(7) クラミジア科、リケッチア目	松葉 隆司	細菌学	クラミジア科、リケッチア目細菌の特徴と疾患を理解する。	偏性細胞内寄生性、媒介節足動物、性感染症
42	11/27(水)	1	121	真菌学総論	楨村 浩一	細菌学 (非常勤講師)	真菌の生物学的、細胞生物学的、生態学的特徴を明らかにした上で診断・治療・予防法を学修する。	二形性、孢子、深在性真菌症、表在性真菌症、真菌アレルギー、マイコトキシン、日和見感染、基礎疾患
43	11/27(水)	2	121	真菌学各論	楨村 浩一	細菌学 (非常勤講師)	病原真菌として重要な菌種を分類学的に列挙した上で、各々医学・医療上必要となる事項を学修する。	カンジダ症、アスペルギルス症、クリプトコッカス症、ムコール症、皮膚糸状菌症
44	11/28(木)	1	121	血液・組織寄生原虫症	坪井 敬文	医動物学 (非常勤講師)	マラリアの生活史、症状、診断・治療について説明ができる	マラリア
45	11/28(木)	2	121	血液・組織寄生原虫症	坪井 敬文	医動物学 (非常勤講師)	マラリアの生活史、症状、診断・治療について説明ができる	マラリア
46	11/29(金)	1	121	血液・組織寄生原虫症	伊藤 大輔	医動物学	トリパノソーマ、リーシュマニアおよび熱帯医学の基本的事項を説明できる	トリパノソーマ、リーシュマニア、熱帯医学
47	12/3(火)	3	感染生化	医動物学実習・線虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	回虫、アニサキスなど主要な線虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる	回虫、蟯虫、糞線虫、アニサキス
48	12/3(火)	4, 5	感染生化	医動物学実習・吸虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	主要な吸虫類の形態学的特徴を把握し診断できる	肺吸虫、日本住血吸虫、肝蛭、肝吸虫、横川吸虫
49	12/4(水)	1	121	細菌学各論(8) カンピロバクターとヘリコバクター	藤井 潤	細菌学	カンピロバクターとヘリコバクター病原性・病態および治療を理解する。	食中毒、小児下痢症、慢性胃炎と胃潰瘍、胃がん、ウレアーゼ
50	12/4(水)	2	121	細菌学各論(9) 腸内細菌科の細菌とビブリオ属	藤井 潤	細菌学	腸内細菌科の細菌とビブリオ属の病原性と病態を理解する。	サルモネラ、下痢性大腸菌、赤痢、腸チフス、ペスト、コレラ、腸炎ビブリオ
51	12/5(木)	1	121	病原保有、病原伝播	大槻 均	医動物学	病原保有、病原伝播について説明できる。	ツツガムシ、日本紅斑熱、ライム病、マダニ
52	12/5(木)	2	121	病害動物、ダニアレルギー	大槻 均	医動物学	病害動物およびダニアレルギーについて説明できる。	毒蛇咬傷・ハチ刺傷、疥癬、ケジラミ、アレルギー、ヒョウヒダニ
53	12/6(金)	1	121	寄生虫感染と免疫応答	近藤 陽子	医動物学	寄生虫感染免疫および寄生虫由来免疫抑制因子について理解できる	寄生虫感染と免疫応答、免疫抑制因子
54	12/10(火)	3	感染生化	医動物学実習・条虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	主要な条虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる	エキノコックス、日本海裂頭条虫、マンソン裂頭条虫、無鉤条虫
55	12/10(火)	4, 5	感染生化	医動物学実習・原虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	主要な原虫類の形態学的特徴と組織像を把握し診断できる	赤痢アメーバ、ジアルジア、クリプトスポリジウム、
56	12/11(水)	1	121	医師・旅行者のための予防接種と抗体検査	千酌 浩樹	感染制御部	臨床実習までに充分時間のある時期に、予防接種・抗体検査の意義について理解し、必要な対策を立てられる。	予防接種、抗体価と感染、医療関係者、旅行者
57	12/11(水)	2	121	ウイルス学実習の説明	金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス検査に応用されている手法について概説できる。	ウイルス検査手技、細胞変性効果、HA、HI、PCR
58	12/12(木)	1	121	ウイルス学各論(10) BK/JC viruses, Prionと感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	BK/JC viruses, Prion
59	12/12(木)	2	121	ウイルス学各論(11) 総括と臨床感染症学への繋ぎ	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	各種ウイルス、予防、治療、研究
60	12/12(木)	3	感染生化	医動物学実習・原虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	マラリアなど主要な原虫の形態学的特徴を把握し診断できる	熱帯熱マラリア、三日熱マラリア

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
61	12/12(木)	4, 5	感染生化	医動物学実習・原虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	主要な原虫と衛生動物の形態学的特徴を把握し診断できる	トキソプラズマ、ニューモシスチス、マダニ
62	12/13(金)	1	121	寄生虫症の診断と治療	大槻 均	医動物学	寄生虫症の診断法と治療法を説明できる	臨床寄生虫学、好酸球増多、免疫診断、遺伝子診断、駆虫薬
63	12/13(金)	5	121	細菌学各論(10) 食中毒と集団感染	藤井 潤	細菌学	食中毒を中心とした集団感染の予防対策ができる。	集団感染、食中毒、腸管出血性大腸菌O157
64	12/17(火)	3	122	医動物学発表会(1)	大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学
65	12/17(火)	4	122	医動物学発表会(2)	大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学
66	12/18(水)	1	121	ウイルス学発表会(1)	景山 誠二、 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
67	12/18(水)	2	121	ウイルス学発表会(2)	景山 誠二、 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
68	12/19(木)	3	感染生化	ウイルス学実習:細胞変性効果	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染により細胞に異常を生じることを、形態変化の観察によって知る。	細胞形態の変化、細胞死、倒立顕微鏡
69	12/19(木)	4, 5	感染生化	ウイルス学実習:細胞変性効果	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	同上	同上
70	12/20(金)	5	121	細菌学各論(11)口腔細菌	大原 直也	細菌学 (非常勤講師)	超高齢社会に伴い歯周病菌など口腔細菌と全身疾患の関係が重要視されている。誤嚥性肺炎を中心に口腔細菌の役割を概説する。	口腔細菌、歯周病菌、誤嚥性肺炎
71	12/24(火)	3	感染生化	ウイルス学実習:血清検査	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染を診断する方法のひとつとして、血清を材料とする診断学の一端を学ぶ。	血清、抗原、抗体、HA、HI
72	12/24(火)	4, 5	感染生化	ウイルス学実習:血清検査	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	同上	同上
73	12/25(水)	1	121	医動物学発表会(3)	大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学
74	12/26(木)	3	感染生化	ウイルス学実習:核酸検査	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染を診断する方法のひとつとして、ウイルス核酸を材料とする診断学の一端を学ぶ。	遺伝子増幅、PCR、電気泳動、分子量、遺伝子配列
75	12/26(木)	4, 5	感染生化	ウイルス学実習:核酸検査	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	同上	同上
76	12/27(金)	5	121	細菌学各論(12)マイコプラズマ科細菌、スピロヘータ、放線菌類	尾鶴 亮	細菌学	マイコプラズマ科細菌、ボレリア、レプトスピラ、トレポネマ、放線菌類の病原性と病態および治療を理解する。	マイコプラズマ肺炎、非淋菌性尿道炎、ライム病、ワイル病、梅毒、アクチノマイセス、ノカルジア
77	1/7(火)	3	感染生化	細菌学実習・顕微鏡の使い方、無菌操作、グラム染色	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	顕微鏡の使い方と無菌操作を習得し、形態と染色性によって細菌を分類できる。	グラム染色性
78	1/7(火)	4, 5	感染生化	細菌学実習・顕微鏡の使い方、無菌操作、グラム染色	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
79	1/8(水)	1	121	医動物学発表会(4)	大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
80	1/9(木)	3	感染生化	細菌学実習・化学療法剤と耐性菌	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	化学療法剤の作用と耐性菌について理解する。	グラム染色性、Genus <i>Staphylococcus</i> 、 Genus <i>Escherichia</i>
81	1/9(木)	4, 5	感染生化	細菌学実習・化学療法剤と耐性菌	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
82	1/10(金)	5	121	細菌学各論(13) 院内感染と緑膿菌	藤井 潤	細菌学	緑膿菌とブドウ糖非発酵菌の病原性を理解する。耐性菌について学び、院内感染の対策を実行できる。	院内感染、市中感染、緑膿菌、MRSA, VRE, ESBL, MBL, アシネトバクター
83	1/14(火)	3	感染生化	細菌学実習・鼻前庭および咽頭の常在菌	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	マイコプラズマ、芽胞菌の特徴が説明できる	Genus <i>Mycoplasma</i> , Genus <i>Clostridium</i> , Genus <i>Bacillus</i>
84	1/14(火)	4, 5	感染生化	細菌学実習・鼻前庭および咽頭の常在菌	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
85	1/15(水)	1	121	ウイルス学発表会(3)	景山 誠二、 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
86	1/21(火)	3	感染生化	細菌学実習・下痢原因菌の同定(1)	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	細菌学的診断と血清学的診断ができる。	細菌の栄養と物質代謝、血清学的診断
87	1/21(火)	4, 5	感染生化	細菌学実習・下痢原因菌の同定(1)	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
88	1/22(水)	1	121	ウイルス学発表会(4)	景山 誠二、 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
89	1/23(木)	3	感染生化	細菌学実習・真菌	榎村 浩一 藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	アスペルギルス、白癬菌等主要病原真菌の発育性状と、微生物検査としての利用法・解釈法について学修する。	アスペルギルス、白癬菌、カンジダ
90	1/23(木)	4, 5	感染生化	細菌学実習・真菌	榎村 浩一 藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
91	1/24(金)	4	121	細菌学発表会(1)	藤井 潤、 松葉 隆司、 尾鶴 亮	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学
92	1/28(火)	3	感染生化	細菌学実習・下痢原因菌の同定(2)	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	腸内細菌科細菌の同定ができる	Genus <i>Escherichia</i> , Genus <i>Salmonella</i> , Genus <i>Shigella</i>
93	1/28(火)	4, 5	感染生化	細菌学実習・下痢原因菌の同定(2)	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
94	1/29(水)	1	121	細菌学発表会(2)	藤井 潤、 松葉 隆司、 尾鶴 亮	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学
95	1/30(木)	3	121	細菌学発表会(3)	藤井 潤、 松葉 隆司、 尾鶴 亮	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
96	1/30(木)	4	121	細菌学発表会(4)	藤井 潤、 松葉 隆司、 尾鶴 亮	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学

教育ブランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6

学位授与の方針(医学科)との関連:1、2、3、4、5

授業のレベル:2(中級レベル:基礎科目)、一部3(中級～上級レベル:応用科目)

評価:

- 全ての分野(細菌学・ウイルス学・医動物学)において理解が十分と判断される場合に限り合格とし、最終評価点は平均点とします。
- 何れかの分野において、理解が不十分な場合には、平均点に関係なく「基礎感染症学・講義」の単位は修得できません。
- 受講態度・実習態度およびレポートも評価項目とする場合があります。

実務経験との関連:以下の実務経験を持つ教員が、各自の専門分野に関する講義を行う。

- ウイルス学分野:本学・他大学医学部に於ける学生講義と研究。国内外研究施設に於ける研究。病院診療。政府開発援助による臨床検査指導。ワクチンメーカーに於ける製造・品質検査。
- 細菌学分野:本学・他大学医学部に於ける学生実習指導と研究。国内外研究施設に於ける研究。政府開発援助による臨床検査指導。ワクチンメーカーに於ける製造・品質検査。

行政機関における食肉衛生検査。

- 医動物学分野:本学・他大学医学部に於ける学生講義と研究。国内外研究施設に於ける研究。病院診療。寄生虫症例についての医療相談。

教科書/参考書:特に指定しない。代表的な教科書は以下の通り。

- 医動物学分野:1)寄生虫学テキスト(第3版)、文光堂、2008年; 2)図説人体寄生虫学(第9版)、南山堂、2016年、
- 細菌学分野:1)戸田新細菌学 改訂34版・南山堂(2013)、2)標準微生物学 第11版・医学書院(2012)

その他)臨床麻酔実践シリーズ9・麻酔科医が知っておくべき感染症の知識 ライフメディコム、医真菌100種 臨床で見逃していたカビたち
メディカルサイエンスインターナショナル

- ウイルス学分野:代表的な教科書は以下のとおりであり、訳書も販売されている。追加資料を必要とする場合には教育担当者と個別に協議することを勧める。

1. Principles of virology: molecular biology, pathogenesis, and control of animal viruses. Flint et al. ASM Press Washington DC, USA
2. Harrison's principles of internal medicine, McGraw-Hill, NY, USA.

その他の注意事項:細菌学講義には初回から、完充電済のノートパソコンまたはタブレットが必須です。Moodleに接続できるようにしておいて下さい。スマホの使用は不可です。

各教員への連絡方法:それぞれの担当分野のホームページから連絡先を検索し、直接お訪ね下さい。

科目責任教員への連絡方法:面談その他は、随時可能です。特に、放課後5時から7時を学生面談の標準時間にしています。連絡は、skageyama@tottori-u.ac.jp まで。